



No.514
平成23年(2011年)
9月号

金武 広報

人口のうごき

総人口	11,241人(12)
男	5,523人(-1)
女	5,718人(13)
世帯数	4,947戸
(各区分人口)平成23年7月末日現在	
金武	4,867人(14) 転入 42人
並里	2,694人(-2) 転出 35人
中川	882人(0) 出生 11人
伊芸	989人(3) 死亡 6人
屋嘉	1,809人(-3) 結婚 2件
	離婚 1件
()内は増減を表す	

▲満開のサンダンカとミツバチ
(伊芸地区集会所入口の植え込みにて)

8月8日、町内で米寿（トーカチ）を迎える大正13年生まれの方のお宅を伊藝副町長らが訪問し、記念品と祝い金を贈呈しました。

各家庭には親族が多く集まり、おじい・おばあ様の長寿をみんなでお祝いしていました。



▲ピンと伸びた背筋が若々しい比嘉仙一さん（並里区）



▲額縁を受け取る伊藝節子さん（金武区）



▲多くの親族に囲まれた池原昇さん（並里区）



▲仲田静子さん（並里区）とご家族

祝 町内で36名が米寿

米のこつぶきの祝の酌盛ゆし
子孫栄て 百歳みしよれ

（米寿の祝いに酒を酌んでくださった貴方
多くの子孫に囲まれてどうぞ長生きしてください）

伊芸区で米寿合同祝賀会

伊芸区では8月6日、米寿合同祝賀会が開催され、伊芸区で米寿を迎えた照屋藤さん、安富祖トミさん、仲間洋子さんを親族や関係者がお祝いしました。



▲親族らの余興を楽しむ照屋さん、安富祖さん、仲間さん（左から）

祝賀会ではそれぞれの親族がダンスや歌などの余興を披露し、主役の3名は目を細めて楽しんでいました。

**米の高坂や 安々と登て
花の風車も くるまどう原**

（米寿までの坂道は難なく登りきった
カジマヤー祝いまでの道も険しくはなさそうだ）



跡地利用の成功を願って... ギンバル訓練場返還式・祝賀会開かれる

▲儀武町長、真部沖繩防衛局長、P.J.タレリ少将（左から）

8月6日、中央公民館でギンバル訓練場の返還を記念した式典と祝賀会が開かれ、町職員、沖繩防衛局職員、在日米海兵隊関係者ら約100名が出席し、同訓練場の返還を祝いました。返還式では、台風のため出席できなかった北澤俊美防衛大臣が「跡地利用計画を円滑に実施するため、跡地の原状回復などの措置を適切に行うよう引き続き努力していきます」と祝辞を寄せました（沖繩防衛局の真部朗局長「当時」が代読）。

このほか、在沖米海兵隊基地司令官のケネス・J・グラック中将、儀武副町長があいさつのことばを述べました。

最後には在沖米海兵隊パトラー基地司令官のP・J・タレリ少将から真部局長、儀武町長に鍵のレプリカが手渡されました。

儀武町長のことば

「54年ぶりという待ちに待ったギンバル訓練場の返還を心よりうれしく思います。また、米軍基地の返還という大きな歴史のページを刻めることをとても感慨深く思っています。」

本町は、約60%の跡地利用計画として、健康と癒やしの里づくりを目指し、地域医療施設やリハビリ関係施設を核とした施設整備に取り組んでいます。多くの若者の雇用創出や地域活性化により、基地経済からの脱却、自立経済が確立されるものと考えます。」

在日米海兵隊基地司令官 グラック中将のことば



▲グラック中将

「これまでのギンバルの土地使用に関しては、金武町民ならびに周辺住民の方々にご理解とご協力をいただいたこと、心から感謝します。」

沖繩の海兵隊は（このたびの震災に際し）トモダチ作戦をおしてわれわれの隣人を支援できたことを誇りに思っています。われわれの即応性を維持し、同盟に対する責任を果たすことができたのも皆さまのおかげです。跡地利用の成功、ならびに金武町の繁栄を心から願っています。」



▲儀武町長

平成23年度 海外移住者子弟等研修生紹介

町では毎年、海外移住者子弟等研修生受入事業として、金武出身移民の子弟の研修生を受け入れています。今年度は5名の研修生が来町しています。研修生たちは約3ヶ月間金武町に滞在し、それぞれの研修科目を学びます。

喜久山・フェルナンド (21歳)



出身国 ポリビア
屋号 キクヤマ
祖父母 喜久山 盛 光
千代
両親 喜久山 盛 正
トヨミ

中村・比嘉・グラディス・ヨランダ (24歳)



出身国 ペルー
屋号 イリクハン小
祖父母 比 嘉 眞 光
安 子
両親 中 村・ピバンコ・
カルロス・ホセ、
比 嘉・安富祖・
ヨランダ

安富・ベンジャミン・勉 (24歳)



出身国 米国
(カリフォルニア州)
屋号 アダンナ小
祖父母 安 富 實
次 代
両親 安 富 義 明
大 城 洋 子

クニミツ・ライラン・キイチ (24歳)



出身国 米国 (ハワイ州)
屋号 ウエスン小
祖父母 ウェスリー、
キャロル
両親 ミルトン・クニミツ、
ラシエル

安次富・ナシメント・タルマ (26歳)



出身国 ブラジル
屋号 マージャン小
祖父母 安次富 正 憲
マ カ
両親 安次富 正 博
マルリー・
アパレシーダ・
ナシメント



▲研修生激励会で受入親戚や関係者らと
歓談する研修生たち
(左端はフェルナンドさん、8月9日)

並里区 学事奨励会

8月12日、並里区公民館で学事奨励会が開かれ、今年度、専門学校や大学等に進学した並里区の21名の学生らを激励しました。

同区青年会長の伊芸雄太さんは「これから楽しいことも多いことあるでしょうが、自分で決めた道を諦めずに精一杯がんばってほしい。また、若者同士で協力して並里区を盛り上げていきましょう」とあいさつしました。



▲出席した並里区の学生たち

道路行政について議論を交わす

平成23年度金武町・北部国道事務所行政懇談会

7月29日、平成23年度金武町・北部国道事務所行政懇談会が町役場で開催されました。この懇談会は、北部国道事務所管内の市町村を対象に、事業の進捗状況や同事務所の取り組み等の情報提供及び地元の見解や道路に関する問題点等の意見収集を行い、地元のニーズに即した行政運営を図ることを目的に実施されたものです。



▲懇談会の様子

町から伊藝副町長、各関係課長、国道事務所から上原事務所長、副所長及び各関係課長が出席して行われた懇談会では、町側から電線共同溝整備に伴うバス停上屋整備や嘉芸小学校スクールゾーンへのガードレール設置など6つの要望を議題として話し合いました。また、国道事務所側からは、電線共同溝事業の概要説明や金武バイパスの進捗状況など6つの議題の説明が行われました。

伊藝副町長は、「電線共同溝整備事業や金武バイパス事業など大きな事業が本町内で行われている。今後も地元のニーズに配慮されるよう協力をお願いしたい」と述べました。これに対し、上原北部国道事務所長は「事業がスムーズに進むよう、今後も連携を密にして事業を実施していきたい」と応じました。

“ターンム作戦” 決行!

7月20日、金武町交通安全推進協議会・石川警察署・石川地区交通安全協会が“ターンム作戦”と称し、JAおきなわ金武支店前で特産の田芋パイを信号待ちの運転者に配り、安全運転を呼び掛けました。「飲酒運転根絶 ターンムガワームン イヤームン ムルガムン」(飲酒運転根絶は誰のもの? 私のもの、あなたのもの、みんなのもの)と包みに書かれた田芋パイを、ドライバーらは笑顔で受け取っていました。



▲田芋パイを配る町交通安全推進協議会のメンバー

石川署が交通安全対策等 優秀署として表彰

平成23年度第2四半期の「交通安全対策等優秀警察署」として石川署が選ばれ、8月15日、表彰式が行われました。4～6月期の同署管内の死亡事故発生件数がゼロとなったことや、事故発生件数が前年同期比で15件減となったこと、また交通安全啓発活動等の各種施策を評価されての表彰となりました。



▲トロフィーを手に笑顔の上村署長 (前列右から2番目)



名護市為又青年会

▶年齢層の幅広さはこの日一番?



伊芸区青年会

▲笑顔が光る伊芸区青年会



屋嘉区青年会

▲堂々とした演舞を見せた屋嘉区青年会



中川区青年会

▲中川区青年会のダイナミックな動き



花火

▶ピンクの衣装がキュートな、中川区の手踊りガールズ



▲多くの来場者に喜ばれた花火打ち上げは青年エイサーまつりとしては初の試み



◀屋嘉区長も地謡として出演



屋台

▲屋台を守り続けた町青年団協議会のメンバー



カチャーシー

▲最後は各青年会・来場者入り乱れてのカチャーシーで大団円!

若人集い、技競う
第12回金武町青年エイサーまつり

8月7日、町営グラウンドで「第12回金武町青年エイサーまつり」が開催されました。前日までの台風も過ぎ去り、多くの来場者が青年たちの演舞を楽しみに会場に集まりました。当日の様様をスナップ写真でお届けします。



雄飛太鼓

▲本格的な和太鼓を披露した「雄飛太鼓」



◀途中乱入もあり?



▶司会を務めた平良さんと下園さん



並里区青年会

▲並里区の力強いエイサー



金武区青年会

▲アグレッシブな動きがたくましい金武区のエイサー



うるま市屋慶名青年会



▶おどけた京太郎が会場を盛り上げた

◀ピタリ息の合ったエイサーは、もはや芸術の域

平成23年10月1日から ごみの出し方が変わります!

ごみ処理量の増加に伴い、処理にかかる費用も年々増えており、町の財政を圧迫しています(12年度と21年度の比較で約230%の増!)。このことから、本年度10月1日から町指定のごみ袋を導入することとなりました。

新しいごみの出し方は次のとおりです。町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 「もやせるごみ」「ペットボトル」は 金武町指定のごみ袋へ

指定ごみ袋は
特大(90ℓ) : 600円
大(45ℓ) : 300円
中(30ℓ) : 200円

各サイズ10枚入り。
町内のスーパー・
小売店で販売します。



注意 指定ごみ袋を使用していない場合は回収できません!

ごみ袋の使用を減らすには?

これまで「もやせるごみ」として出していた紙ごみ・お菓子の箱・ティッシュの箱等のごみを「資源ごみ」として分別するようにしましょう。分別することで「もやせる」ごみを減らし、ごみ袋の使用量を減らすことができます。

2. 粗大ごみが有料になります

粗大ごみを処分する際、1個ごとに「処理券」1枚が必要になります。処理券は1枚300円。町役場住民生活課・環境係と各区事務所で販売します。

3. 事業所等のごみ

事業所から出るごみは、町のごみ収集車では回収を行いません。各事業所で町内の一般廃棄物処理業者に委託するか、各自で金武地区清掃センターに搬入してください。

お問い合わせ： 住民生活課 環境係 NTT 968-2460 有線 8-2460

平成24年度金武町職員採用候補者選定試験実施要項

この試験は、「金武町職員採用に関する規則」に基づき、金武町職員として公務を遂行するのにふさわしい者を選抜することを目的とする。

- 1 職種及び人数 一般行政職 若干名
保育士職 若干名
- 2 受験資格

職種	試験区分	受験資格
一般行政職	上級	学校教育法に基づく4年制大学を卒業した者、または平成24年3月31日までに卒業見込の者、もしくはこれと同等以上の学力があると認められる者
	中級	学校教育法に基づく短期大学を卒業した者、または平成24年3月31日までに卒業見込の者、もしくはこれと同等の資格があると認められる者
	初級	学校教育法に基づく高等学校を卒業した者、または平成24年3月31日までに卒業見込の者
保育士職		① 幼稚園教諭普通免許状と保育士資格の両方を有する者、または平成24年3月31日までに幼稚園教諭普通免許状と保育士資格の両方を取得見込みの者 ② 昭和54年4月2日以後出生した者 ※幼稚園と保育所勤務の人事異動があります。 ※採用後、専門分野以外に配属する場合があります。

- 3 試験方法 次のとおり実施する。
- 一般行政職 (1) 第1次試験：教養試験は上級(大卒)、中級(短大卒)及び、初級(高卒)を別々に実施する。
(2) 第2次試験：第1次試験の合格者を対象に論文試験及び口述試験(個人面接)を実施する。
- 保育士職 (1) 第1次試験：専門試験を実施する。
(2) 第2次試験：第1次試験の合格者を対象に論文試験及び口述試験(個人面接)を実施する。

- 4 受験申込手続 (1) 受験申込書の配布
① 配布場所 金武町役場2階総務課
② 配布期間 平成23年9月12日(月)～
午前8時30分～午後5時15分
- (2) 受験申込方法及び受付期間
① 提出書類(各1部)
・受験申込書
・写真付履歴書
・住民票抄本
・卒業証書の写し、卒業見込証明書または在学証明書等
・保育士資格及び幼稚園教諭普通免許状の写し(保育士職のみ)
- ② 受付期間
平成23年9月12日(月)～平成23年10月12日(水)
- ③ 提出場所 金武町役場2階総務課
※第1次試験合格者は、健康診断書を第2次試験日までに提出

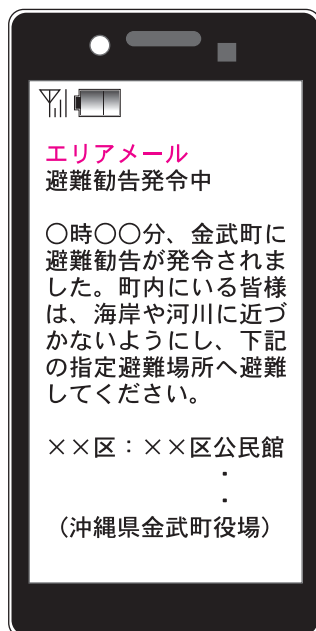
5 試験の日時及び場所

区分	試験日時	場所
第1次試験	平成23年10月23日(日) 一般行政職 午前9時00分開始 保育士職 午後1時30分開始	金武町役場3階大ホール
第2次試験	平成23年11月20日(日) 午前9時開始	金武町総合保健福祉センター

- 6 合格者の発表 第1次試験 平成23年11月9日(水)
第2次試験 平成23年12月22日(木)
- 7 採用内定通知 2次試験合格者の中から採用が内定した者に、内定通知を送付する。
- 8 採用及び給与 (1) 採用は、平成24年4月以降予定
(2) 給与は、金武町職員の給与に関する条例(昭和60年条例第13号)を適用する。

災害時、お役に立ちます！

エリアメール導入！



▲受信画面のイメージ

町では、8月8日からNTTドコモが提供する緊急速報サービス「エリアメール」を導入しました。

エリアメールを利用すれば、たとえば避難勧告や避難指示が発令されたときに、避難の呼び掛けや避難所の情報を、町役場から町内にいるドコモ携帯利用者に一斉送信することができます。

エリアメールのメッセージは、エリア内のドコモ携帯端末に一斉に送信されるため、携帯電話利用者側の申し込みは不要です。

ただし、エリアメールを受信するには、端末の受信設定を「ON」にしておく必要があります。平成20年11月以降の発売機種では購入時に「ON」に設定されていますが、それ以前の機種では購入時に「OFF」に設定されています。「メール」→「エリアメール設定」→「受信設定」を選択して注意事項を読み、「ON（利用する）」に変更してください。

【お問い合わせ】総務課（防災担当）

NTT 968-2111 有線 8-2111

東日本大震災 復興・友愛チャリティー 津軽三味線&バラエティショー 開催のお知らせ

東日本大震災の被災地復興を支援するため、東日本大震災復興・友愛チャリティーが同実行委員会（会長 池原東栄）の主催によって開催されます。

同チャリティーのチケット売上金の全額が被災地復興支援のために寄付されます。

◆場所・日時

宜野座村がらまんホール	10月30日（日）	午後1時30分	開演
金武町立中央公民館大ホール	10月30日（日）	午後6時	開演

◆プログラム

第1部	第2部
フルート・クラリネット・ピオラ・ピアノ	津軽三味線
美空ひばりを歌う（ピアノ伴奏）	（演奏：佐藤 壽、今 重造）
声楽（ピアノ伴奏）	
幸太鼓の会	

◆入場料 大人（中学生以上）1,500円、小学生以下 1,000円

◆協賛金 本事業の運営に関する協賛金を受け付けています。

【お問い合わせ】東日本大震災 復興・友愛チャリティー実行委員会事務局（仲間正幸）080-1729-7040

農業委員会からのお知らせ

【農業委員会総会】

今月の農業委員会総会は9月28日に予定しています。申請を予定している方は9月15日の締切日までに、添付書類を添えて農業委員会まで提出してください。

詳しくは農業委員会までお問い合わせください。

【遊休農地とは】

- ① 1年以上にわたり農作物の作付けが行われておらず、かつ、今後も所有者の意向等からみて、農作物の栽培が行われる見込みのない農地
 - ② 農作物の栽培は行われているが、周辺の農地において通常行われる利用の状態と比較して、その程度が著しく劣っている農地
- の2つの定義があります。遊休農地の所有者又は耕作者は農地の効率的な利用に努めましょう。（遊休農地の指導については7月号9頁参照）

【ヤミ小作とは】

農地法第3条（または農業経営基盤強化促進法）の規定による農業委員会等の許可を受けずに借り受けて耕作している農地のこと

ヤミ小作をすると農家基本台帳に登録されず次のような権利を取得できなくなることがあります。

- ① 農業委員会委員の選挙権・被選挙権が行使できなくなる
 - ② 耕作証明書が発行できず、各種補助が受けられなくなる
- 農地の貸し借りは農業委員会の許可を受けましょう。

金武町農業委員会 NTT 968-4717 有線 8-4717

金武町農業委員会委員選挙 日程のお知らせ

投票日

9月4日（日）午前7時～午後7時

投票所

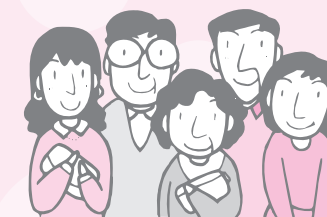
金武区・並里区 金武町役場
伊芸区 伊芸地区集会所
中川区 中川地区公民館
屋嘉区 屋嘉地区公民館

期日前投票

8月31日（水）～ 9月3日（土）午前8時30分～午後8時 金武町役場3階中会議室

選挙権、被選挙権

住所要件：金武町内に住所を有する者であること
年齢要件：選挙権 平成3年4月1日生まれまでの者
被選挙権 平成23年9月4日現在、満20歳以上であること
耕作面積等：10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者、
また、その者の同居の親族およびその配偶者であって、
年間おおむね60日以上耕作に従事する者であること
※ただし、選挙権を有する方であっても、農業委員会委員選挙人名簿に登録されていない方は投票できません。



金武町選挙管理委員会 電話 968-2111

第32回

金武町まつり



年に一度のイベント「金武町まつり」が今年も開催されます。今年は「第5回世界のシマヌチュ大会」の開催に合わせ、10月に開催されることとなりました。両イベントあわせて、ご家族・ご友人とお楽しみください。

- ◆ 開催日 10月8日(土)・9日(日)
- ◆ 場所 町営グラウンドほか
- ◆ 内容 各区伝統芸能披露・全島沖縄角力大会・キャラクターショー・ムスナイナイ大会・花火・各種展示等

※実施内容は変更になることがあります。

【お問い合わせ】金武町まつり実行委員会 NTT 968-2111 有線 8-2111

秋の 全国交通安全運動

金武町交通安全推進協議会では、「平成23年秋の全国交通安全運動」を実施します。

◆ 実施期間 9月21日(水)～30日(金)

◆ 交通安全事故死ゼロを目指す日：9月30日(金)

◆ 運動のローガン 「一瞬の 無理と油断が 事故のもと」

◆ 運動重点 運動の基本：高齢者の交通事故防止

◆ 全国重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

◆ 地域重点

- ①二輪車の交通事故防止(特に、若年者を含めたマナーアップの推進)
- ②毎月1日は「交通安全県民の日」・「飲酒運転の根絶運動の日」
- ③毎月20日は「県民交通安全故ゼロの日」

無料法律相談 (役場)

町民の皆さまのお悩みを町顧問弁護士がお聞きします。

◆ 日時 10月14日(金) 午後2時～午後4時30分

◆ 場所 役場3階中会議室

◆ 申込方法 役場2階総務課またはお電話にてお申し込みを受け付けています。

◆ 申込受付期間 10月11日(火)～13日(木) 午前8時30分～午後5時15分

◆ 注意 先着8名に達し次第、申込受付を終了します。

◆ 相談員 中野清光(町顧問弁護士)

◆ 相談内容等 土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般。ただし、弁護士に依頼済みのもので係争中の事案の相談には応じられません。

◆ 注意事項 一人当たりの相談時間は、20分以内です。あらかじめ相談内容の要点をまとめ、関係書類がある場合は、持参してください。

無料法律相談 (名護)

10月1日の「法の日」にちなみ、沖縄県司法書士会北部支部が無料法律相談会を名護市で実施します。事前申込等はありません。お気軽に直接会場へお越しください。

◆ 日時 10月1日(土) 午前10時～午後4時

◆ 場所 名護市中央公民館

◆ 相談内容 相続や遺言、土地・建物の登記、会社の設立・変更登記、借金、その他訴訟に関すること。

【お問い合わせ】
沖縄県司法書士会
電話 867-13526

すこやかライフサポートサービス通信

すこやかライフサポートサービス(SLS)は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。

vol.16



沖縄はまだ暑い日が続きますが、皆さんは体調いかがでしょうか？ 9月は昼と夜の長さが同じくらいで、少しではありますが夜は過ごしやすくなってきています。これからの時期、運動会やマラソン大会なども各地で予定されており、そろそろ体力づくりを始めなければとお考えの方もいらっしゃるのではないのでしょうか？運動不足の方は、まず手始めにウォーキングをお勧めします。そして、そのお供にSLSの体動計(歩数計)を活用してみませんか？(貸し出し無料)

なぜウォーキングが良いのか！

有酸素運動の中でも、ウォーキングは最も手軽にでき、身体への負担・衝撃も少なく安全で、スポーツ全体の中でも最も人気が高く、実際行っている人が多い運動です。

【ウォーキングの特徴】

- いつでもどこでもできる。手軽に近所で行うことができ、買い物に行く途中や通勤通学途中などでも行うことができる。手軽で継続しやすい。
- 特別な技術がいらない。運動が苦手でも問題なくできる。
- お金がかからない。特殊な道具は必要ないので出費がない。
- 身体への負担が少ない。
- 老若男女を問わない。幅広い層で誰にでもできる。
- 安全に行える上に、多くの効果が得られる。
 - ・心肺機能を高める・骨を強くする・筋力の低下を防ぐ
 - ・血行を良くする・持久力が高まる・ダイエット効果
 - ・ストレス解消・脳の活性化
 - ・生活習慣病の予防

体動計を着けてみませんか？

【体動計を着けると・・・】

1. ウォーキングを始めるきっかけになります。
2. 継続するためのモチベーションの維持にも役立ちます。
3. 運動強度(歩く強さ)の確認ができる。
4. 続けるうちに無くてはならない存在になります。



体動計(歩数計)

10月の説明会日程

下記日程で各区公民館にスタッフが伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

10/3	屋嘉区公民館	各公民館とも15:00～16:00 お待ちしております。
	伊弖区公民館	
10/4	中川区公民館	保健福祉課 すこやかライフサポートサービス事務局 (金武町総合保健福祉センター内) 983-2333
	金武区公会堂	
10/5	並里区公民館	※詳しくは右記の事務局まで！ お待ちしております。

地域包括支援センターだより

Vol.6

認知症について知ろう!! その4

認知症の初期症状は、「もの忘れ」だという事は、これまでの回でも学んできました。でも、**認知症**になったら「本人は何もわからない」と考えるのは大きな**誤り**です。認知症の初期は、もの忘れに自覚があることがほとんどです。もの忘れが増えたり、今までできた事ができなくなっていくことに、本人が一番驚き、混乱しています。その不安な状態のときに、周りの方から注意されたり、怒られたりすることで、ますます不安が増し、自分を守るために暴力的になったり、一人で外出し帰れなくなるような問題行動がでることがあります。認知症になったとき、周りから、安心できる声かけや対応をすることで、いつまでも安心して住みなれた家で生活していくことができます。



認知症についてもっと知りたい！
認知症の方にはどう接したらいい？
と思った方は・・・

地域包括支援センターでは、認知症についての相談も受け付けています。
お気軽に下記までご連絡ください。

★認知症予防のポイント★

人づきあいをしましょう。

会話をすることで、刺激を受けたり頭を働かせるため、脳の血流が改善します。また、人と会うために約束をしたり計画を立てるということも認知症で低下しやすい計画力の改善にも効果があると言われています。

■お問い合わせ

地域包括支援センター(総合保健福祉センター内)
連絡先 NTT 968-5933 有線 8-5933

認知症についてのお話は
今月で終了です。



金武町電業会 社会奉仕活動

金武町電業会は8月10日、高齢者世帯等を対象に、家庭の電気設備の安全点検と不良箇所を補修する社会奉仕活動を行いました。同活動は、8月が「電気使用安全月間」であることにちなんだものです。

電気設備の補修を受けた家族は、同活動について「とても感謝しています。頼もしいですね」と語っていました。



▲ 出発式で集合写真



▲ 作業の様子



▲ 草刈りを行う社員ら

仲正組社員が 奉仕作業

8月8日、仲正組社員が奉仕作業として芳魂の塔（並里区）周辺の草刈り作業を行いました。

台風9号の影響で落ち葉や折れ枝などが散乱していましたが、社員らの作業により、周辺はさっぱりきれいになりました。

編集後記

先日、役場の棚に積みあがった過去の広報紙を整理するという機会がありました。

作業をしながらも、ついページをめくって見てしまうのが人間のさが。友人の写真を発見したり、昔の町の写真に「へえ」と感心したり……。

そしてついに見つけました。表紙に写る小学5年生当時の自分の姿を。カメラに撮られていることに気づいていない様子で、区の海浜清掃作業に参加していました。

かつて広報の表紙に載った自分が、今はその広報をつくっている……感慨もひとしおというものです。

8月号の表紙を飾ったネイチャーみらい館の「ネイちゃん」が、赤ちゃんを出産したようです。男の子2頭に女の子1頭。

私も先日見に行きました。「ピー！ピー！」と鳴きながら母ブタのネイちゃんを追う姿はともかわいく、あわやキュン死するところでした。

ネイチャーみらい館では、ブタの赤ちゃんたちの名前を募集しているようです。皆さんも応募されてみては？